

< 研究発表 1 >

「キャリア教育をメインとする修学旅行の実践」

～ 30年以上に及ぶ会津地方とのこころの交流～

船橋市立御滝中学校教諭 足立 雅志

1, はじめに

本校が現在のようなスタイルで会津での修学旅行を始めて、本年で33年目を迎える予定であった。しかし3月11日の東日本大震災後の福島第一原子力発電所の放射能問題によって、今年度は急遽4月に入ってから修学旅行の行き先を長野県に変更した。これは苦渋の決断であった。

修学旅行2日目に85カ所の事業所で職場体験学習を行うために、下見や事業所決定や事前学習を2年生の秋から進めてきたが、「生徒の安全を確保できない可能性がある」と判断し、やむなく断りの手紙を配送することとなった。生徒や保護者から（自身も御滝中の卒業生である人が多かったが）残念がる声が聞こえたが、生徒の安全を優先した。

場所の変更は本校にとって重大な決断であった。その重大さは、本校に在籍した職員しかわからないと思う。それは30年にわたる伝統の重みである。会津の人々との心の交流がとぎれてしまうのではないかという不安や行って会津の人を喜ばせたいという気持ちが重なり合った。4月以降、会津市観光物産協会の職員は、会津の安全性を強調しに2度ほど本校に来校した。「修学旅行生を呼び戻す一つの策として御滝中に来てもらいたい」という願いを込めての来校であった。今夏、本校では断りのお手紙だけでは失礼と思い、学校長と3年主任で会津の観光物産協会と数箇所の事業所に挨拶に伺った。

2, 船橋市および御滝中学校の概要

船橋市は千葉県の北西に位置する東京の衛星都市である。多数の鉄道や高速道路で東京とつながっており、30分以内で東京の中心部に行くことが出来る地域である。人口、産業面から見て県庁所在地である千葉市に次ぐ県下第2位の中核市である。人口は約68万人。南部の埋め立て地には、船橋港や大企業の工場が並ぶ。東京と結ばれた市内を横断する鉄道沿線には、住宅地はもちろん、デパートやららぼーとなど大型商業施設が存在する。市を縦断する鉄道沿線には大団地をはじめとする住宅地が広がっている。北部に行けば行くほど農地が広がるが、宅地開発がめざましいのが現状である。

御滝中学校は、船橋市の北部にある伝統校である。昭和24年に創立され、本年で63年の歴史を刻む学校である。昭和45年からの人口増加に伴い、一時は生徒数1500人を越えた時期もあったが、2校が分離したこともあり、ここ数年は生徒数が600～650人程度の中規模校である。本年は学級数18（特別支援学級2をふくむ）、生徒数589人、職員数44人である。学区は船橋市内でも広い方であり、5つの小学校の学区を抱えている。住宅地が主であるが、梨園や畑が点在する。学校は室町時代に開かれた真言宗の御滝不動尊に隣接しており、寺内には水がわき出る滝があり、それが校名の由来となっている。桜の時期には参拝客や花見客でにぎわう地域でもある。

3, 現在の修学旅行の概要

実施日：6月の上旬（第1週の水、木、金）

費用：1,2年次の集金から1,2年次の校外学習代を引いたもの（約44000円前後）

下見：2回 2年次の秋（職員2名・2泊3日）と3年次4月（職員2名・2泊3日）
3日間の行程

1日目：自分たちだけの力で乗車計画や観光計画を立て、現地まで自分たちの力で来る。

1学級 6班 = 清掃などを行う生活班（1班6～7人） 特別支援学級には教師がつく。
班ごとに1日目のプランを設定し、その通りに行動する。朝自宅を出発し、会津（喜多方も可）を見学した後、東山温泉のホテルまで自分たちの力で来る。

班行動での約束

学校近くのJR津田沼駅 JR船橋駅 JR松戸駅のいずれかで教師のチェックを受け、10：30までに会津若松駅に入る

利用交通機関はJR、東武線などの鉄道とバスなどの公共交通機関を利用する。

4：00～4：30までに東山温泉のホテルに帰ってくる

見学場所は、会津若松市内か喜多方市内のみ。会津若松駅、鶴ヶ城、飯盛山、喜多方駅などのチェックポイントを2つ通過すること。

- ・東京駅や上野駅から新幹線を利用する班がほとんどである。新幹線は約5本ぐらいに別れる（中には、柏から東武線を利用する班もある）
- ・郡山駅からは高速バス、磐越西線を利用する。
列車は団体列車や団体券を使わない。新幹線の座席は各班ごとバラバラにとり、わざと固まって乗車させない。
- ・会津若松や喜多方では徒歩や循環バスを利用し、各地を見学する。



2日目：会津、喜多方市内約85カ所の事業所に分かれて行う職場体験学習（ふれあい学習）

オリエンテーション（職場紹介）後、希望する事業所に割り振り、職場体験学習を行う。職場への割り振りは、クラスの枠を超えて行う。あくまでも自分がやってみたい分野の事業所に割り振られる。

事業所までの移動、事業所から桧原湖のペンションまでの移動は、クラス数分頼んだ貸し切りバスで行う。（5～6台）事業所を5～6方面に分けバスに乗車し、数カ所で降りる。そこから地図を片手に事業所まで歩いていく。



3日目：会津地方の自然に親しむクラス別行動

いくつかのコースを設定し、クラスで選択したコースでハイキングや体験を行う。終了後バスで学校まで帰校する

コース例	桧原湖遊覧船と五色沼ハイキング	桧原湖モーターボート体験
	裏磐梯サイクリングと滝見学	魚のつかみ取りと塩焼き
	金山での金採集とトロッコ	パターゴルフ 毘沙門沼手こぎボート など

事前学習（総合的な学習・学級・社会科の授業＝都道府県の調査を使う）

A：福島県と千葉県と比較（社会科）・位置、地形、気候などの自然条件や産業

B：福島県について（班新聞作り）福島県の名産品、おみやげ、観光スポット、方言、有名人、歴史、伝統料理、白虎隊についてなど

C：自分が体験する職場や職業について、各人でテーマをつくって調べる。また当日質問する内容を作成する。

D：自分が行く事業所に対して ・挨拶状の作成と送付

・履歴書作成と送付（個人の写真も貼付する）

その他：事前学習の一環として白虎隊のドラマを見る（冬休みの宿題）

この事前学習は、学年の実態や考え方によって多少の違いがある。

Cの事前のテーマ（過去の例）

- ・なぜ喜多方ラーメンは全国的に有名になったのか。その秘密は？
- ・会津の伝統料理の特色は？接客で大切なことは何だろう。

事後の学習・・・冊子を作り、事業所に送付するのが伝統となっている。

A：事業所へのお礼状の作成と送付

B：職場体験学習先で学んだことを全員が新聞形式にまとめる。

全員の新聞を印刷製本し、冊子にまとめる。それを校長のお礼状と共に各事業所に郵送する。

C：ペンションへのお礼状の作成（実行委員）



（冊子の一例）

修学旅行のまでの主な行程

（Sは生徒の活動・Tは教師の活動）

2年次 10月：T，事業所の確認（往復はがきにて、受け入れ可能かどうか確認する）

11月：T，第1回下見（受け入れ可能な事業所への訪問）

1月：S，第1回修学旅行集会（御滝中の修学旅行の意義・3日間の主な行程 / ~ 3月 これからどんな活動をするかなど）

S，社会科の授業で福島の実地調査（約5時間）

S，事前新聞作成開始（総合的な学習の時間 約6時間）完成後貼り出す

S，ふれあい学習のガイダンス（どんな仕事をするか）そして希望表提出

T，事業所の生徒振り分け（3月には決定）

3年次 4月：（おもに正規日課までの学年日課が使われる）

~ 5月：S，修学旅行のための組織や班作成（実行委員クラス男女2名・班長選出）

S，1日目の班行動計画作成・乗車列車決定も含む（約6時間程度）

T，班行動のチェック（計画が実行できるかの確認）と乗車券の旅行業者への発注

S，事業所への自分の履歴書の作成

S，きまりの確認・ホテル、ペンションの部屋割り、バス座席決定

S，事業所ごとの打ち合わせと事前研究（約6時間）

・持ち物や費用、仕事内容の確認・挨拶状の作成・個人テーマの決定

・事前研究開始・あいさつやお礼の練習・質問事項の確認

S，学級や集会でのしおり読み合わせ

T，ふれあい学習の配車計画とお弁当数の確定

6月旅行前日：S，荷物の配送（宅急便）事前集会

当日の夜 S，ふれあい学習の最終打ち合わせ

2日目：T，全事業所への訪問（1人 約6~8事業所）

旅行後：S，作文 事業所へのお礼状作成

職場体験学習の新聞作成（夏休み前まで）

9月：T，職場体験学習の冊子印刷し業者へ（印刷業者が製本）

10月：T，冊子完成・お礼状と共に送付

T，会計報告と返金（各人のかかった分以外は返金）

4 , 修学旅行で目指すもの (どのような教育効果を狙っているか)

企画・運営力の向上 (班別行動の乗車計画および散策計画を通して)

生徒のキャリアアップ (2日目のふれあい学習を通して)

会津の人との交流・心のふれあいを通して、コミュニケーション能力の向上

生徒間の人間関係の向上、生徒と教師の信頼関係の深化

表現力や資料収集活用能力の向上 (班計画、事前調べの壁新聞、事後の冊子作りを通して)

しかし最も大きな教育効果は会津の人から学ぶ優しさである。人と人がふれあう大切さや心地よさである。

5 , 現在のふれあい学習 (会津や喜多方での職場体験) になるまでの変遷 (33年間のあゆみ)

御滝中は開校以来、京都や奈良などの関西方面や会津若松などに修学旅行に訪れていた。しかしそれはクラス全体で名所や旧跡を歩くというごくふつうの修学旅行であった。このスタイルが変化するのは1979年 (昭和54) からである。

第1期：徹底した会津調べを検証する修学旅行を实践 (研究・学び重視の修学旅行)

従来の修学旅行では

- ・思い出が薄く、準備から大変な思いをする林間学校 (2年) のほうが印象が強いという生徒からの提言
 - ・3年間の旅行的行事の集大成としてふさわしい取り組みといえないという教師の疑問
- そこで職員間の話し合いで次のような方向性が生まれた
- 1 , 当時研究をしていた『学び方学習』を追求する場にする。
 - 2 , 日常の学習や諸活動の実践を生かし、発展させる「総合学習」の場とする。
 - 3 , 団体行動、係活動を通して「集団意識の高揚」の場とする。

学び方学習とは

思考・計画・実践・検証の4サイクルで学習を進め、生徒に自学自習の能力を身につかせようとするもの。昭和54年から自主研修として御滝中で進められた研究である。生涯にわたって学べるための基礎をつくるものである。全教科・領域で研究され、実践された。

そこで、修学旅行2日目を生徒の自主的な研究活動に当てることにし、次のようなプロセスで研究を行った。

第1段階：徹底的に会津を調べる。テーマ「会津を知る」・・クラス単位で1月から開始班ごとに調査し、わかったことを発表する。調べることによって出る疑問を出し合う。またお互いの調べた知識から疑問を解消していく。

第2段階：それでも解決しない疑問を学級として決め、研究仮説を立て、研究手順の計画を立てる (修学旅行でどのように疑問を解決していくのか・・2日目の行動や行程も決定 していく)

修学旅行中、現地での調べや聞き取り調査。地元の方を招いての講演会。班やクラスごとのまとめを行う

あるクラスの具体例

クラステーマ「白虎隊の歩んだ道を振り返りそのときの気持を考えよう」

1班テーマ「松平家との関係・家訓・白虎隊の名の由来」

2班テーマ「白虎隊の日常生活」

3班テーマ「服装・武器について」

4班テーマ「戊辰戦争の起こった由来」

5班テーマ「自刃について」

6班テーマ「戦いの状況」

調査方法 白虎隊の出陣路を逆に歩き、退却の地形、状況を身をもって体験し、自刃にいたる心情を追求する

班テーマに沿って資料を見て、現地の人に聞くなどして班の結論を出す

班の結論をもちより学級での結論を出す

実際の3日間の学習状況

第1日目：20：30～講演「白虎隊について」講師 会津御寮主人 鎌田氏

22：00～学級学習会 鎌田氏の講演のまとめと明日の確認

第2日目：19：00～学級学習会 現地調査後の学級としてのまとめ

20：30～全体学習会 クラス発表（8学級）

徹底した会津調べと研究・・・会津の子どもより会津のことを知っているという評価を得る

昭和58年から「人に会う」が学習の中心課題となる・・・班別の訪問学習への変化

それまでの調査、体験型の修学旅行で、会津の歴史や産業、会津人の考え方を学んできたが、調査研究のなかで「人に会って学ぶ」が最も生徒の教育効果が高いという結論になった。そのため、形式を少し変化させた。「会津の人に会って、会った人から生き方や考え方を学び取り、生徒のこれからの生きる指針にしよう」ということに重きを置くようになった。

そのため2日目の行動がクラス単位から「1対1の対話が可能である人数で、出来る限り長時間おじゃまする」（10名前後）というスタイルに変化した。

訪問先は、酒蔵、漆器、焼き物、民芸品店など会津の伝統工芸が中心で、軒数は40軒程度であった。事業所を訪問し、お仕事の手を休めて頂いて主人やご家族に聞き取り調査をするという訪問学習に変化した。その仕事の特色や伝統、技術などのお話し以外に訪問先の講師の方が自分の人生経験や生き様などを語って下さるのが特色であり、生徒が最も感化される場面であったようである。

また1日目、鶴ヶ城で行う全体学習は定着し、講師には会津市長、観光課の方、小林常應氏（元小学校教諭）、末広酒造社長新城猪之吉氏、など地元の名士や歴史家などであった。特に会津復古会という地元のグループが御滝中の修学旅行を支えてくれていた。そのため市長の講演が企画できたのである。学校（教師）と会津の人々の心の交流がますます深くなっていった。（市長の講演は平成15年ごろまで続いた）講演場所が鶴ヶ城の広場であるので聞く方も話す

方も環境としてはよくないが、生徒たちは一生懸命聞き入っていたようである。講演のお礼として、御滝中生は例年「荒城の月」などの合唱をしたのだが、これが現地の方を感動させたようで、何度か地元新聞で紹介されている。

また訪問先に手作りのお土産を持って行ったこともあった。

この頃から「会津では御滝中は特別な存在である」という伝統が生まれてくる。

ある卒業生の作文から

私が蒔絵師の照井蔵人さんを訪ねたのはもう7年も前になります。・・・私たちの旅の目的は蒔絵の伝統や蒔絵にかける照井さんの心意気を知ろうと言うことでした。蒔絵については事前学習である程度学ぶことができました。そして照井さんを訪ねて実際に現場で見て、より深く蒔絵を知ることができました。・・・照井さんの仕事にかける情熱は訪問した時に理解していたつもりでしたが、自分が社会人になって、照井さんの仕事に対する情熱や作品にかける情熱を改めて具体的に理解することができました。

照井さんは事故で左手を失い不自由な体の方ですが私たちにこうおっしゃいました「不自由を常と思えば不足なし」と。また怪我をして親に心配掛けることが一番親不幸なのだともおっしゃいました。・・・照井さんの涙を私は絶対に忘れることはないでしょう。

会津の修学旅行の思い出といえば、数多くあげられるのであるが、私にとって何よりも必魂に徹したのは、末廣酒造社 新城猪之吉氏との出逢いである。とても厳格なお人柄だとお聞きしていたので、訪問のためにできるだけ手落ちがないよう、かなりの事前研究をして臨んだ・・・新城さんは酒薫る部屋の中で我々に波瀾万丈な人生を語って下さった。・・・あの修学旅行からはや8年が過ぎた。新城さんは今でも若輩な私との文通をして下さって、そのはがきを手にする度に、私はあの会津の風を感じて心温まるのである。・・・

平成13年、キャリア学習の奨励から現在の職場体験学習に変化

長い間続いた訪問学習では次のような問題点がでていた。

訪問する人数が多く、質問できない生徒や飽きてしまう生徒が出てきている。

訪問する人数を減らしたい（訪問先は約40、生徒は約2班12人ほど）

長時間かけて調べ学習を行うが、訪問しても働いているところや（作っているところ）を見学し質問するだけで、体験するという時間が短い。

見る、聞くだけでなく体験させたい

ふれあっている時間が短い（午前中に訪問し見学、質問後、事業所の方と御弁当を一緒に食べるという行程で午後1時ぐらいには終了してしまう。）

もう少し長時間行いたい

2年次に船橋で職場体験を実施し成功した。職場体験学習は生徒達に与える教育効果が大きい。

会津でも職場体験ができないか？

以上のような理由で、職場体験ができるかどうか現地に行って交渉を行うこととなった。やらなければならないのは次の2つであった

従来訪問させてもらっている事業所に趣旨を説明し一緒に働かせてもらうことの許可
新事業所の開拓

難問であったのは 新事業所の開拓であった。しかしこれをクリアできたのはやはり御滝中学校と会津の人と人との交流であった。御滝中の職業体験型の修学旅行の趣旨に賛同してくれた慶山焼の曲山氏との出逢いや会津復古会や市の観光物産協会、市長などの後押しがなかったら80以上の事業所を確保できなかっただろう。まさに人とのつながりに重点を置いてきた修学旅行の成果が形になって現れたと言って良いと思う。

6, 伝統が生徒にあたえる無言の力

修学旅行に関連する出来事

昭和62年 創立記念日において 会津 鎌田 弑氏の講演

昭和63年 会津修学旅行10周年記念式典(鶴ヶ城本丸内にて)お世話になった会津市長、小林常應氏(地元歴史家)、新城猪之吉氏(末廣酒造社長)、鎌田弑氏(会津御寮経営者)、坂本弘氏(会津民報)らに感謝状贈呈
鶴ヶ城西側に桜の記念植樹

平成元年 創立40周年記念式典に会津の方を来賓として呼びする。(鎌田氏・新城氏・照井氏記念品は会津蒔絵師 照井 蔵人氏作による蒔絵の校歌額

平成5年 会津修学旅行15周年記念式典 文化福祉センター内にタイムカプセル埋蔵

平成20年 会津修学旅行30周年記念式典(東山温泉ホテルにて)会津市長、五十嵐大祐氏(会津葵社長) 鎌田弑氏の妻公子様、鈴木昭一氏(末廣酒造専務) 照井克彦氏(蒔絵工房てるい)、鈴木英夫氏(竹細工 竹藤)に感謝状飯盛山に37本のあじさいの植樹

平成22年 会津若松市「旅のしおりコンテスト」で毎年送付する「体験学習の冊子」が優秀賞に選ばれる。(会津市教育旅行プロジェクト協議会)



(鶴ヶ城の御滝中の桜)

上の関連以外に、あかべこやおきあがりこぼし、会津のお酒、竹細工が職員玄関に展示されている。入学したての生徒達は「これ何だろう」という疑問を抱きつつ生活し、それが修学旅行に関するものと2年次になって理解するのである。このように本校の日常の学校生活のなかには会津が息づいている。

そして何よりも生徒達は先輩たちから聞く修学旅行の話にあこがれる。1日目の班別行動や

3日目のクラス別行動においては「あまりおもしろくなかった」ということを言う生徒はいるが、2日目の職場体験学習においては不満は出ない。多少の不満（お客さんが来なかったなど）はあるものの、不満を言うてはいけないという気遣いの伝統も生まれているように感じる。「ラーメン屋さんで働けて楽しかった」「会津の伝統料理屋でごちそうをいただいた」「あまり忙しくなかったけれどおばあさんが優しくかった」「とても緊張したけどとても良くしてくれた」などの感想が口コミで後輩に伝わっている。そのため今年度の修学旅行の変更では「残念がる声」が起きたのは当然のことである。

本校には生徒指導上の問題を抱える生徒が少なくない。各事業所に送り出すには大変心配である。修学旅行の活動が始まる前に必ず教師が言うのは

「会津の人は御滝中生だから受け容れてくださる。絶対に失礼があってはならない。」

「会津の人は優しい。その優しさに今までの先輩達もきちんと応えてきた。」

「会津と御滝中は特別な関係で結ばれている。30年の伝統を君達が壊してはいけない。」

「会津の人は御滝中生を待っていてくれる。その期待を裏切ってはいけない。」

「今までどんな先輩でも、修学旅行だけはきちんとやってきた。だから君達もしっかりやって欲しい。」

という言葉である。これは大いに生徒達に影響を与える。問題のある生徒もない生徒にとっても修学旅行に緊張と期待を持たせる。学校の中を見ると30年以上の伝統が受け継がれているものは、この修学旅行での取り組み以外では、そう多くはない。これが伝統の持つ最大の効果であると感じている。



体育館に飾られた校歌額
照井氏によって漆塗りが施された。



職員玄関正面の会津展示コーナーの一部

修学旅行にご協力頂いている事業所一覧

	分野	事業所名	内容	確定人数	服装・持ち物	費用	昼
1	焼き物	会津慶山焼	工房補助・体験教室補	4	ジャージ	1100	弁当
2	焼き物	流紋焼	製品仕上げなど	4	ジャージ	1100	弁当
3	焼き物	樹の音工房		2	ジャージ	別途	弁当
4	焼き物	酔月焼窯元	生瀬戸物を削ってきれいに仕上げる作業	3	ジャージ	△	弁当
5	農場	会津水下農場	そば打ち・農業体験	6	ジャージ	×	そば
6	蜜蜂	(有)松本蜜蜂総本場	みつばち・巣箱の野外観察	2	ジャージ	×	弁当
7	蜜蜂	会津蜂蜜	案内・蜂蜜びんづめ体	3	ジャージ	×	弁当
8	味噌	林合名会社	味噌・しょうゆの製造作業(軽作業)	2	ジャージ	×	弁当
9	伝統工芸	(株)會津松本塩川工場	桐製品製造過程の軽作業の手伝い	5	ジャージ	×	弁当
10	伝統工芸	会津松本東西館	店内外の清掃など	3	ジャージ	×	弁当
11	伝統工芸	桐の博物館 山久		5	制服・エフロン	×	弁当
12	伝統工芸	鈴木屋利兵衛	店の掃除や商品(アクセサリー)制作	2	制服	×	弁当
13	伝統工芸	竹藤		2	ジャージ	×	弁当
14	伝統工芸	手づくり体験ひろば 番匠		3	ジャージ	×	弁当
15	伝統工芸	蒔絵工房 てるい	うす貝を型で抜く軽作	4	ジャージ	1500	弁当
16	伝統工芸	山田民芸工房	起き上がり小法師の絵付け	6	ジャージ	700円	弁当
17	伝統菓子	会津葵 本店		3	制服	×	弁当
18	伝統菓子	山中煎餅本舗	煎餅製造	2	ジャージ	300円	弁当
19	伝統菓子	(株)長門屋本店 屋号本家長門	材料の仕分け・箱の組み立て・洗い物など	6	ジャージ	カルメ焼き850	弁当
20	製菓	荒木製菓	製品の袋詰めなど	3	制服	×	弁当
21	製造	オノギ食品	製品の袋詰めなど	2	ジャージ		
22	せんべい	幸泉小法師	接客業務、清掃など	3	制服	×	あり
23	体験ひろば	がぶりガーデン本舗		2	ジャージ・エフロン・三角	×	弁当
24	土産物販売	会津若松観光物産協会 販売	土産物の販売補助・袋詰めなど	2	制服	×	弁当
25	土産物販売	鶴ヶ城会館	土産物の販売補助・袋詰めなど	5	制服	400円	あり
26	酒造	会津酒造歴史館	販売の手伝い・瓶詰め・カートン入れなどの軽作業	2	ジャージ	×	弁当
27	酒造	末廣酒造(株)	掃除・ビンのラベル仕上げ・酒についての勉強	4	ジャージ	×	弁当
28	酒造	(資)辰泉酒造	酒造庫の清掃及び瓶詰め作業	2	ジャージ	×	弁当
29	酒造	鶴乃江酒造株式会社	製品ラベル貼りなど	2	ジャージ	×	弁当
30	酒造	名倉山酒造株式会社	瓶詰め・酒造り	2	ジャージ	×	弁当
31	酒造	大和川酒造	瓶詰め・酒造り	3	ジャージ	×	弁当
32	酒造	山口合名会社	瓶詰め・酒造り	2	ジャージ	×	弁当
33	史跡	会津武家屋敷	場内の清掃・レストラン補助作業など	3	ジャージ	×	弁当
34	史跡	御薬園	境内の清掃など	5	ジャージ・帽子・軍手	×	弁当
35	史跡	大龍寺	除草・庭掃除	3	ジャージ	×	弁当
36	史跡	滝沢本陣	園内除草作業	2	ジャージ	×	弁当
37	史跡	鶴ヶ城・麟閣(財団法人会津若松市観光公社)	接客・清掃	3	ジャージ	×	弁当
38	史跡	麟閣(財団法人会津若松市観光公社)	接客・清掃	2	ジャージ	×	弁当
39	史跡	会津藩校 日新館	館内の清掃・弓道体験の手伝いなど	3	ジャージ	△入場料	弁当
40	サービス	JR会津若松駅	出札の見学・体験・輸送コントロールタワーの見学・列車への体験乗車など	4	制服	1000円	あり
41	サービス	(株)ホテルニューハレス	模擬タクシー体験・パソコンによる配車体験・営業車の洗車など	2	ジャージ	×	弁当
42	サービス	民宿 多賀来	料理運び・片付け・清掃など	3	ジャージ	×	弁当
43	サービス	会津若松観光物産協会 ガイド	ふとんひき・洗面用具配り・掃除	3	制服	×	弁当

44	ラーメン店	頓珍館	ウェイトレス・掃除	2	ジャージ・エプロン・サン	×	あり
45	ラーメン店	小豆屋	ウェイトレス・掃除	2	ジャージ・エプロン・サン	×	あり
46	ラーメン店	はちべえ	ウェイトレス・掃除	2	ジャージ・エプロン・サン	×	あり
47	ラーメン店	かぐや	ウェイトレス・掃除	2	ジャージ・エプロン・サン	×	あり
48	ラーメン店	ほていや	ウェイトレス・掃除	2	ジャージ・エプロン・サン	×	あり
49	ラーメン店	ふじ乃	ウェイトレス・掃除	2	ジャージ・エプロン・サン	×	あり
50	ラーメン店	担々麺のおみせ	ウェイトレス・掃除	2	ジャージ・エプロン・サン	×	あり
51	ラーメン店	一風亭	ウェイトレス・掃除	2	ジャージ・エプロン・サン	×	あり
52	ラーメン店	喜多方ラーメン榮飯店	事務的な補助作業	2	ジャージ・サンダル・エフ	×	あり
53	ラーメン店	有限会社 いいで物産 喜 多方ラーメン味平	ウェイトレス	2	ジャージ・サンダル・エフ ロン	1000 円	あり
54	ラーメン店	たんぼぼ亭	接客・洗い物など	2	ジャージ・サンダル・エフ ロン(貸し)	500円	あり
55	ラーメン店	喜多方ラーメン蔵美		2	ジャージ・エプロン	1000	あり
56	ラーメン店	喜多方ラーメン朝昼夜	お客様対応・食器洗 い・清掃	2	ジャージ・エプロン・サン ダル	1000 円	あり
57	ラーメン店	喜多方ラーメン大喜	注文取り・後片付け	2	ジャージ・エプロン・サン	×	あり
58	ラーメン店	喜多方ラーメン丸見食堂	厨房内皿洗い・後片付 けなど	2	ジャージ・エプロン・サン ダル	1000 円	あり
59	伝統料理	会津鶴井筒	室内の掃除・お客様へ の接待	2	ジャージ	×	あり
60	伝統料理	株式会社 料理旅館 田事	掃除・配膳・料理運び	3	制服貸し出しあり	×	あり
61	伝統料理	割烹田季野	郷土料理作成・清掃な	3	ジャージ・エプロン・三角	×	あり
62	伝統料理	渋川問屋		2	ジャージ	×	弁当
63	伝統料理	鶴ヶ岡茶寮	配膳・開店前準備	2	制服	×	あり
64	そば屋	きよ彦 花	接客	3	ジャージ	×	あり
65	そば屋	菜葉木庵(ぐみのきあん)	接客・農業体験など	4	ジャージ	×	あり
66	そば屋	(有)會津きり屋 桐屋 夢見亭	掃除・草取り・そば打 ち体験	2	ジャージ	×	あり
67	そば屋	そば処 和田	接客・そば打ち体験	3	ジャージ	1000	あり
68	そば屋	手打ちそば・うどん 徳一	調理助手・接客	3	制服	×	あり
69	飲食	安積屋本店 山葵	お客様を迎える準備・ 後片付け	2	ジャージ	×	あり
70	飲食	キャトル・シェフ	お客様を迎える準備・ 後片付け	2	ジャージ	×	あり
71	飲食	とんかつ番番	ホールで配膳・下膳な	2	ジャージ	×	あり
72	飲食	鰻のえびや	串打ち・焼き方・箸作 成・お掃除・洗い物な	2	ジャージ	×	あり
73	飲食	(有)モトキ商事 和風 料理 亭車場/コロちゃんの コロッケ屋	調理補助	2	ジャージ	×	弁当
74	飲食	観光センター イガラシ	売店と食堂の注文とり	2	ジャージ・エプロン	×	あり
75	飲食	(株)マナックビジネス 会 津とらぞう	接客の補佐など	3	ジャージ	×	あり
76	飲食	やまでら茶屋	掃除・開店準備など	2	制服・エプロン	×	あり
77	飲食	中華飯店 大川	ホールの清掃・食器洗 いなど	2	ジャージ	×	あり
78	飲食	美由希食堂	ウェイトレス	2	ジャージ・エプロン・三角	×	あり
79	飲食	いさみ	ウェイトレス・掃除	2	ジャージ・エプロン・三角	×	あり
80	飲食	寿・治左衛門	ウェイトレス・掃除	2	ジャージ・エプロン・三角	×	あり
81	飲食	本丸茶屋	ウェイトレス・掃除	2	ジャージ	×	あり
82	飲食	万世楼飯店	ウェイトレス・掃除	2	ジャージ・エプロン・三角	×	あり
83	飲食	会津大学食堂	食品袋詰め、シール貼	2	ジャージ・エプロン・三角	×	あり
84	飲食	北方屋	ウェイトレス・掃除	2	ジャージ・エプロン・三角	×	あり
85	飲食	鶯宿亭	ウェイトレス・掃除	2	ジャージ・エプロン・三角	×	あり